

21世紀アジア太平洋時代の

日

米

関

係

【プログラム概要】

■ 開会記念メッセージ

富田浩司 (駐米特命全権大使)

■ 基調講演

佐々江賢一郎 (日本国際問題研究所理事長)

John Hamre (戦略国際問題研究所 (CSIS) 所長)

■ パネル・ディスカッション

「アジア太平洋と新世界秩序」

Session I 米国からの考察

John Hamre (戦略国際問題研究所 (CSIS) 所長)

Lawrence Wilkerson (ウィリアム&メリー大学教授)

Lincoln Bloomfield (スティムソン・センター名誉会長)

Session II 東アジアからの考察

Marc Knapper (駐ベトナム米国大使)

川島 真 (東京大学教授)

Jaehwan Lim (青山学院大学教授)

飯塚恵子 (読売新聞社論説委員兼編集委員)

日時：2022年3月16日(水) 9:00 開始

会場：学習院女子大学 2号館 201教室 (やわらぎホール)

【対面・オンラインのハイブリッド開催】

参加費無料・事前予約申込必要

申込の詳細：<https://giis.jp>

申込み期間：3月14日(月) 16:00まで

問い合わせ先：gwc-iis@gakushuin.ac.jp (学習院女子大学国際学研究所)



21世紀アジア太平洋時代の 日米関係

学習院女子大学国際学研究所は世界的に著名な実務家や専門家を招いて、日米関係の今後を展望する国際フォーラムを開催します。フォーラムでは政策決定過程への関与経験があるハイレベルな実務家や専門家が、アジア全体の政治力学を視野に入れながら日米関係について考察し、21世紀のアジア太平洋における日米関係の行方について多面的に議論します。



富田浩司
駐米特命全権大使

1957年、兵庫県生まれ。東京大学法学部卒。1981年に外務省に入省。総合外交政策局総務課長、在英国大使館公使、在アメリカ合衆国大使館特命全権公使、北米局長、駐イスラエル特命全権大使、G20サミット担当政府代表、駐大韓民国特命全権大使を経て、2021年1月から駐アメリカ合衆国特命全権大使。



佐々江賢一郎
日本国際問題研究所理事長

1974年、東京大学法学部卒業。同年外務省に入省し、在英日本大使館や在ジュネーブ国際機関日本政府代表部勤務を経て、経済局長、アジア大洋州局長、外務審議官、外務次官、駐米特命全権大使などを歴任。2018年より現職。多くの対外経済交渉を手掛け、「六者協議」の日本代表、G8サミットの政務局長を務めた。



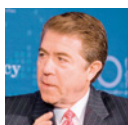
John Hamre
ジョン・ハムレ
戦略国際問題研究所 (CSIS) 所長

1978年、ジョージ・タウンズ大学で博士号を取得。同年、連邦議会予算局に入り、国家安全保障/国際問題担当局長補代理を務めた。クリントン政権で国防次官及び国防副長官を歴任。退任後、2000年に米国国際問題研究所 (CSIS) 所長に就任。2007年からは国防長官の諮問機関である国防政策協議会の議長を務めた。



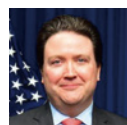
Lawrence Wilkerson
ローレンス・ウィルカーソン
ウィリアム&メリー大学教授

ブッシュ政権でパウエル国務長官の首席補佐官を務め2009年に退任後、米国の公立大学では最古の歴史を誇るウィリアム&メリー大学で、現在まで16年間公共政策を教えている。それ以前は米陸軍に31年間勤務し、パウエル統合参謀本部議長の特別補佐官を務める傍ら海軍大学校と海兵隊大学でも教鞭をとった。



Lincoln Bloomfield
リンカーン・ブルームフィールド
スティムソン・センター名誉会長

米国防総省、国務省、ホワイトハウスで政治・軍事政策を担当した安全保障の専門家。国務次官補を経て携帯防空システム特使に就任。2008年から8年間、安全保障問題専門のシンクタンク、スティムソン・センター会長に就任。ハーバード大学卒業、タフツ大学フレッチャースクール（法律外交大学院）修了。



Marc Knapper
マーク・ナッパー
駐ベトナム米国大使

1993年に国務省に入省。1995年から2年間、ウォルター・モンデール駐日大使の特別補佐官として駐日米国大使館に勤務。その後、韓国、ベトナム、再び日本、イラクの米国大使館で勤務し、2011年から国務省日本部長。2018年に駐韓首席公使を経て、日韓担当国務次官補代理を務めた。現職には今年1月に着任した。



川島 真
東京大学教授

東京大学大学院修了。博士(文学)。専門は中国外交史、中国・台湾の対外関係。東京大学の国際関係論学科に所属し、国際関係史を担当。内閣府国家安全保障局顧問、内閣府21世紀構想懇談会委員などを歴任。元日本現代中国学会理事長。現在、中曽根康弘世界平和研究所研究本部長代行、日本国際フォーラム上席研究員などを兼任。



Jaehwan Lim
林載桓
青山学院大学教授

ソウル大学社会科学部卒業。東京大学大学院修了。博士(文学)。専門は現代中国政治、比較政治。青山学院大学国際政治経済学部で現代中国の政治と外交を担当。



飯塚恵子
読売新聞社論説委員兼編集委員

読売新聞記者として、永田町、霞が関、沖縄から見た日本政治と、ワシントン、ロンドンから見た国際政治を各現場で取材。首相官邸記者クラブキャップ、国際部長、アメリカ総局長、ロンドン特派員、米ブルッキングス研究所客員研究員などを歴任。米フレッチャースクール修了。BS日テレ「深層NEWS」コメンテーターとしても活躍。

日時：2022年3月16日(水) 9:00 開始

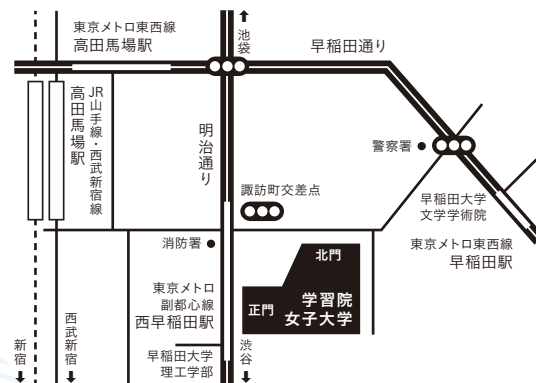
会場：学習院女子大学 2号館 201 教室 (やわらぎホール)
【対面・オンラインのハイブリッド開催】

参加費無料・事前予約申込必要

申込の詳細：<https://giis.jp>

申込み期間：3月14日(月) 16:00まで

問い合わせ先：gwc-iis@gakushuin.ac.jp (学習院女子大学国際学研究所)



主催：学習院女子大学国際学研究所 後援：外務省 一般社団法人法と経営学会
学習院女子大学 〒162-8650 東京都新宿区戸山3-20-1

アクセス：東京メトロ副都心線「西早稲田」駅下車(徒歩1分)、
東西線「早稲田」駅下車(徒歩10分)、
JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅下車(徒歩15分)